

安全で健康な年末年始とし、AP24春季取り組みにつなげよう！

ご安全に！第12期もスタートして3か月が経過しました。第21回定期大会で決定いただいた運動方針に基づく諸活動の推進にあたり、加盟組合・構成組織、県本部・県センターの皆さんには、ご理解・ご協力、そして積極的な参加をいただいております。心からの敬意と感謝を申し上げます。

さて、基幹労連の2023年は、現在のところ6件6人の尊い命が失われてしまいました。今朝まで、ついさっきまで元気だった大切な人・仲間が、幸せを育むための働く職場で突然命を奪われる、こんな辛く悲しいことはありません。今年も残りわずかとなりました。労使一丸となり年末年始を無災害で乗り切り、よい新年を迎えてください。

また、私事ですが、12月に入り口唇ヘルペスが出てしまいました。体力が低下した時などに、体内に潜んでいる菌が原因で発症するもので、元々よく出るほうだと思うのですが、唇回りに上下左右5カ所ほどの大量発生。何年かぶりに病院(皮膚科)へ行ってきました。そんな私が言うのはおこがましいのですが、年末年始は体の疲れも外食の機会も増える時期です。安全は勿論のこと健康にも十分に気を付けて下さい。

話は変わりますが、12月7日から8日にかけてAP24春季取り組み討論集会を開催しました。WEB視聴の皆さんを含め400人を超える方々に参加いただき討論を行いました。AP24春季取り組みは、AP23と同様に物価上昇を背景に実質賃金のマイナス傾向がつづいており、人材の確保・定着のための魅力ある労働条件の確立、生産性の向上と働き方に見合った賃金水準の確保は必要不可欠。そして何より、デフレマインドからの脱却が必要なタイミングであると認識しており、重要な転換点になると思っています。そうした思いも含め取り組み内容などについて討論いただきました。

具体方針は2月の中央委員会で確認いただくこととなりますが、引き続き会議などで議論し、誤りのない方針策定につなげていきます。

年末年始を無災害とし、安全で健康な新しい年を迎えましょう。そしてAP24春季取り組みへとつなぎ、その取り組みが組合員とその家族の幸せに、そしてすべての働く者へ波及することを願ってやみません。



2023年12月13日 大安
日本基幹産業労働組合連合会
中央執行委員長 津村 正男

【ちょっと一服】

←さて、この真中の草木は何でしょうか？(我が家の庭先にて)
(ヒント：食べ物の種から発芽しました)